

# ODA建設事業におけるプロジェクトマネジメントの成功要因に関する一考察

ハイバントネル開発事務所 石本一鶴

## ○キーワード

ODA、施工監理、プロジェクトマネジメント、PMI、PMBOK、PMCD、OPM3

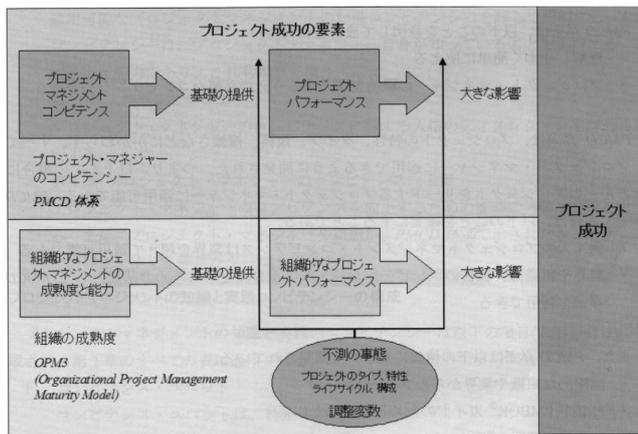
## ○概要

近年、米国のプロジェクトマネジメント協会（PMI）は、プロジェクトの成功要因は、1) プロジェクトマネジメントの知識、2) プロジェクトマネジャーのコンピテンシー（専門能力）、3) 組織のプロジェクトマネジメント成熟度の3項目であると発表し、それぞれの項目について基本書籍を刊行した。本報文では、PMIアプローチの各項目を紹介しながら、筆者がプロジェクトマネジャーを担当してきたハイバントネル建設プロジェクトについて事例を考察する。

## ○技術ポイント

- ① プロジェクトの成功要因は、1) プロジェクトマネジメントの知識（PMBOK）、2) プロジェクトマネジャーのコンピテンシー（専門能力、PMCD）、3) 組織のプロジェクトマネジメント成熟度（OPM3）である。
- ② 要件数の多いODA建設事業における開発コンサルタントの施工監理の仕事は技術主体の施工監理からプロジェクトマネジメントへシフトする。
- ③ プロジェクトマネジャーはPMPの資格を取得すべきである。
- ④ プロジェクトマネジャーの能力開発は、知識（Knowledge）、実践（Performance）、性格（Behavior）の3方面から評価されるべきである。
- ⑤ 組織はそのプロジェクトマネジメント活動に対して、組織的にStandardize > Measure > Control > Continuously Improveを実践し、組織の効率化を図る必要がある。

## ○図・表・写真等



プロジェクト成功の要素

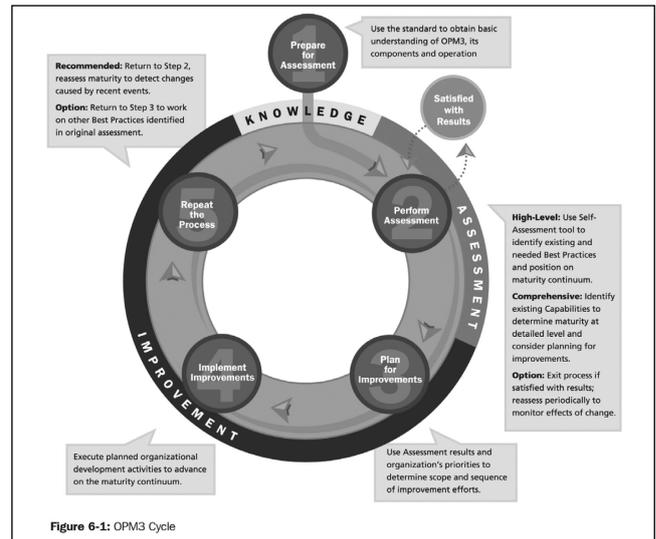


Figure 6-1: OPM3 Cycle

OPM3サイクル